

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

御言葉	コロサイ2:9-15
賛美	イエスは勝利をとられた(PPT 29)
使徒信条	会衆一同
交誦文	1
賛美	主だけに(PPT 21)
メッセージ	強くあれ雄々しくあれ(ヨシュア 1:1-9)
御言葉を適用する祈り	会衆一同
主の祈り	会衆一同
Ⅱコリント13:11-13	パスター
報告	来週より、第1礼拝は10時半より開始します。

震災にある日本のための祈り

今、実際的な助けを必要としている人達に、一刻も早く助けが備えられるように。上に立てられている権威に良き知恵が与えられ、正しい判断によって混乱なく指示を出しますように。

今、被災地で救助活動しておられる働き人達の手が守られ、滞りなく進められますように。分子の陽子・電子・中性子に至るまで、全宇宙の運行を全て支配し管理しておられる主・イエスの名によって、原発や地下プレートが、この国の人々に害する事を禁じます。

今、人を脅かしているあらゆる自然の活動に対し、地の深みから山々の頂に至る全地を統べ治めておられる主イエスの名によって、これ以上この国に害を及ぼす事を、禁じます。

人々を害す邪悪な人的・霊的な存在には、自ら掘った墓穴に入るよう呪います。

陽子・電子・中性子から全宇宙の運行に至るまで、全て支配し管理しておられる、主イエスの名によって、日本を祝福します。アーメン。

祝福の御言葉(空欄にご自分の名前を入れて告白して下さい)

_____は、バプテスマによってキリストとともに葬られ、また、キリストを死者の中からよみがえらせた神の力を信じる信仰によって、キリストとともによみがえられたのです。_____は罪によって死んだ者であったのに、神は、そのような_____を、キリストとともに生かしてくださいました。それは、_____のすべての罪を赦し、いろいろな定めのために_____に不利な、いや、_____を責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。

_____の主、イエス様の名前によって。アーメン！

ヨシュアと言えば「強く雄々しく」だが、主が3度も仰せられているので彼には恐れがあったのかもしれない。彼はモーセの従者として40年、彼の傍で生きてきたため、彼の偉大さも、民の頑なさも十分承知している。そのモーセが死に、これからは自分が直接神様から示しを頂きつつ、そしてこの60万以上の民を直接導いていかななくてはならないのだから、どれほどのプレッシャーだっただろう。

そんな彼が、雄々しくなれる裏づけの言葉が、「あなたの一生の間、だれひとりとしてあなたの前に立ちだかる者はいない。わたしは、モーセとともにいたように、あなたとともにいよう。わたしはあなたを見放さず、あなたを見捨てない。」(ヨシュア 1:5)である。

私達にも、強く雄々しくなれる裏づけの言葉がある。

「わたしには天においても、地においても、いつさいの権威が与えられています。」

それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としないさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。

見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」(マタイ 28:18-20)

私達の主、イエス様に与えられている一切の権威とは文字通り、一切の権威であり、その強さは、会社の上司や家主、総理大臣どころではなく、全宇宙の諸元素一粒一粒に至るまで支配しておられる権威だ。その主イエス様が私達に命じられている事は、あらゆる国の人々の所に行って弟子とする事、そして、イエス様の御言葉を守り行うよう彼らに教える事で、ヨシュアに言われている事と同じである。

主に命じられた通り、人々を弟子としバプテスマを受け、御言葉を守るよう教えるなら、万軍の主が私達の味方となられ、終りの時代の最終章に至るまで、いつもともにおられるのだ。どうして恐れる事があるだろう。

「あなたがたが足の裏で踏み所はことごとく、わたしがモーセに約束したとおり、あなたがたに与えている。」(ヨシュア 1:3) ここで神の民が為すべきは、そう信じてその土地に実際に足を踏み入れて行き「ここは私達のもの！」と、所有権を主張すれば良いだけ。神様はそこまで、全てをお膳立てしておられたのだ。それなのに人々は40年前「あそこには強い人たちがいるから」「私達は弱いから」と言って実行しなかった。私達はそうあってはならない。

キリストは十字架上で、病や呪い、貧しさをその身に負い、処罰し、死を滅ぼして勝利して下さった。

私達に不利な債務証書は十字架に釘づけられ、無効にされ、キリストにあつて全ての支配と権威の武装は解除し晒し物とされた(コロサイ2)。私達はどんな事の中にあつても**圧倒的な勝利者**だ。(ローマ 8:37)万軍の主が全てにおいて勝利し、お膳立てして下さったのに、私達は どうしてそれを疎かにできるだろう。ただ主が勝利して下さった勝利を信じて出て行き「**ここは私達のもの！**」と宣言して**戦利品を分捕るのみ**だ。

モーセからヨシュアへの引継ぎ内容は、実は少なく、主から与えられた律法を守り行う事、これに尽きる。私達も勝利を得るためにする事も多くはない忙しくなる必要も無い。むしろ必要な事は、ただ一つである。マルタは、イエス様が御言葉を話しておられるのに、しもべ達に指示して忙しきさせ、そのうちイエス様にさえ指示を出し、イエス様の足元でじっと座って御言葉に聞き入っていたマリヤさえ糾弾した。そんなマルタに主が言われたのは、「どうしても必要なことはわずかです。いや、一つだけです。マリヤはその良いほうを選んだのです。彼女からそれを取り上げてはいけません。」(ルカ 10:42)である。私達が居るべきはイエス様の足元であり、取るべき行動は、御言葉に耳を傾ける事、ただそれだけである。

「この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、あなたのすることで繁榮し、また榮えることができるからである。」(ヨシュア 1:8)

ヨシュア達の世代が目にしたのは、神様の法則を離れて好き勝手にするなら、必ず滅びる、という厳然たる事実だった。私達が繁榮し榮える根拠は何か？それは、**御言葉を口ずさみ、守り行う事**。これに尽きる。神様が示してくださった法則、イエス様の勝利の行列から離れず、多くを分捕る皆さんでありますように！

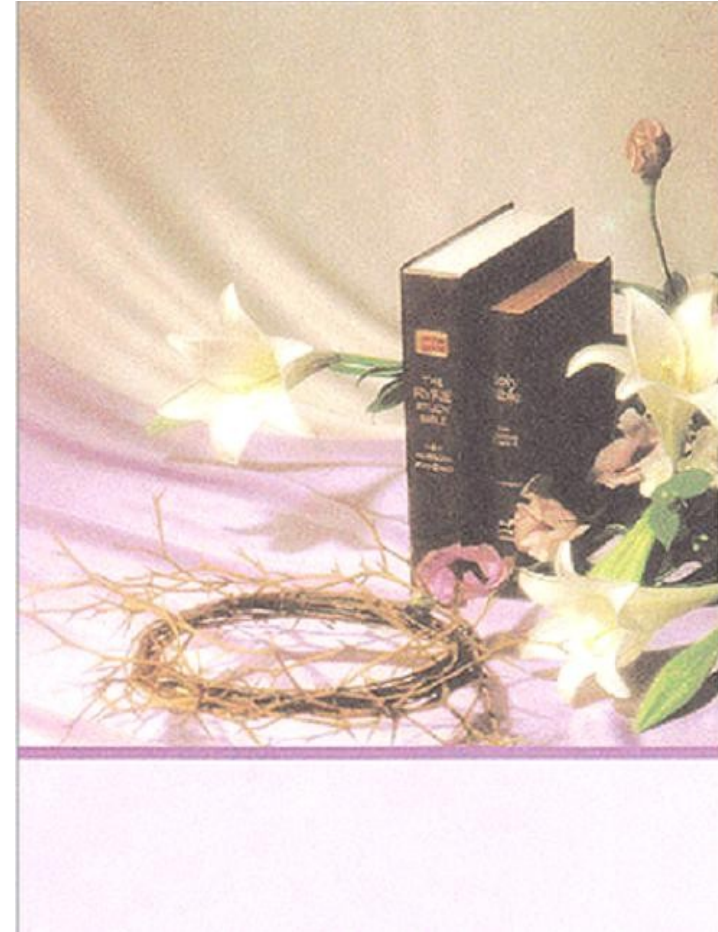
お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

第2巻40号

2011年10月2日

横浜天声キリスト教会

1部礼拝 週報



集会案内

日曜礼拝
 1部礼拝 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝(韓国語通訳あり) 14:00
 聖書勉強会 15:00

日々の集会
 月～金 早天祈祷会 5:00～
 火・木 夜の祈祷会 21:00～
 水曜集会
 1部 13:00～
 2部 19:30～
 金曜徹夜祈祷会 21:00～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番出口より徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト